

保証書

この製品は厳密な品質管理および検査に合格し、製造出荷された製品です。しかし通常のご使用において万一自然故障や調整の必要が生じた場合は保証規定に従い保証いたします。

《保証規定》

1. 本機の取扱説明書、本体貼付の注意ラベル等に従った正しい使用状態で保証期間内に故障した場合には無償での修理または交換（同等製品での交換も含む）いたします。お買上げの販売店に製品を本保証書とともにご持参ください。
2. 次の場合は保証期間中でも有償での修理または交換（同等製品での交換も含む）となります。
 - (a) お取扱いの不注意およびお客様ご自身による修理改造が原因の故障または損傷。
 - (b) お買上げ後の輸送、移動、落下等による故障または損傷。
 - (c) 火災、地震、水害、落雷などの天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧や指定外の電源使用などによる故障または損傷。
 - (d) 業務用として大量または長時間の使用、室内以外で使用された場合などによる故障または損傷。
 - (e) 本保証書のご提示がない場合。
 - (f) 本保証書に品番、製造番号、お買上げ年月日、お客様名、住所、販売店名の記入がない場合、あるいは記入内容を改ざんされた場合。
 - (g) お客様にて分解された場合は内容の如何にかかわらず保証適用外（有償対応）となりますのでご注意ください。
3. 修理ご依頼品のご持参及びお持ち帰りの交通費など、またはご郵送される場合の郵送料金及び諸掛かりは、お客様のご負担となります。なお、故障の内容によりましては、修理にかえて同等製品と交換することもあります。
4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only for Japan.

※この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品番	NSE-HSC01	製造番号	
保証期間	お買上げ 年 月 日より1年間		
お客様	ご住所 〒 _____		
	TEL _____ 様		
販売店	住所・店名・TEL _____		

★販売店様へ：必要事項をご記入の上、お客様へお渡しください。

ナカバヤシ株式会社

お客様相談室 受付時間 / 土・日・祝日を除く
TEL: 0120-166-779 10:00~12:00/13:00~17:00
<https://www.nakabayashi.co.jp/>

Nakabayashi

パーソナルシュレツダ

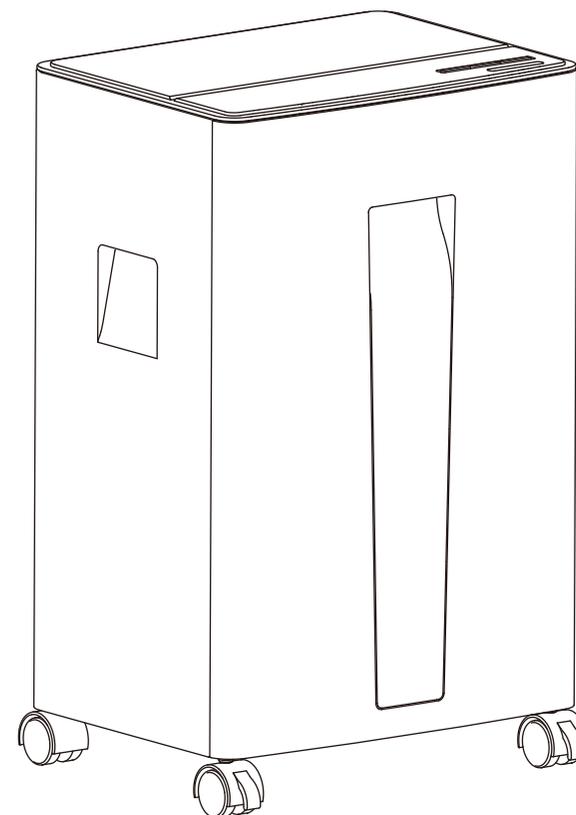
NSE-HSC01

取扱説明書

・保証書付・

この度は、パーソナルシュレツダNSE-HSC01をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- この「取扱説明書」は本機の操作方法および使用上の注意事項について記載しています。
- 本機の性能を十分発揮させ、安全で効果的なご使用をしていただくためにも、この「取扱説明書」を最後までお読みください。
- お読みになった後は大切に保管し、必要な時にご利用ください。



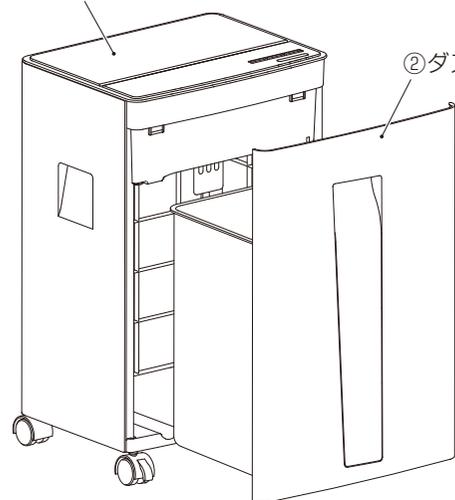
目次

目次・梱包内容の確認	1
各部の名称とはたらき	2
安全上の注意事項	3~4
ご使用前の準備・ごみ袋を取り付ける場合	5
操作方法	6
細断くずを処分するとき（細断くずの確認）・モーター保護機能について	7
機械のお手入れ	8
紙が詰まったとき・トラブル時のチェックポイント	9
トラブル時のチェックポイント・主な仕様	10
保証書	裏表紙

梱包内容の確認

①シュレツダ本体 ②ダストボックス ③取扱説明書（保証書付）

①シュレツダ本体



②ダストボックス



③取扱説明書
（保証書付）

※お買い上げのレシートやネット
通販の購入記録と一緒に保管
しておくことをお勧めします。

シュレツダの細断機構が停止しない

原因（チェックポイント）	処 置
●細断くずや紙が投入口つまってオートスタートセンサーが反応していませんか。	●ダストボックス内の細断くずをすべて取り出してから、別の紙でつまっている細断くずや紙を押し込んで細断してください。



上記のチェックを行っても、なお不具合がある場合は、電源スイッチを「切」にして電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または弊社にご相談ください。

主な仕様

品 名	時短ハイスピードシュレツダ
品 番	NSE-HSC01
細断形状	クロスカット
細断寸法	約4×35mm
投入幅	220mm
定格電圧・周波数	AC100V・50/60Hz
定格消費電力	460・525W（50・60Hz）
最大細断枚数	15枚（A4上質紙64g/m ² ） ※郵便はがき1枚（厚み0.2mmまで）
定格細断枚数	13枚（A4上質紙64g/m ² ）
定格細断速度	5.6・6.7m/分（50・60Hz）
定格時間	約10分（休止時間約45分）
本体寸法	W380×D290×H603mm
重量	約15.6kg
ダストボックス容量	約31リットル（A4上質紙64g/m ² 約420枚/13枚細断時）
材 質	本体：ABS・スチール、ダストボックス：ABS、PP、MBS
電源コード長さ	約1.2m

※改良のため、予告なく仕様・外観を変更することがあります。※仕様の数値は、使用条件などにより変化する場合があります。



最大細断枚数は本機の最大許容負荷値です。これを超えると故障しますので最大細断枚数以上は投入しないでください。また、連続で細断する場合は必ず定格細断枚数以下で使用してください。

安全上の注意事項 安全のため、必ずお守りください

この取扱説明書には製品を安全に正しくお使いいただき、事故や損害を未然に防止するために絵表示を使用して注意事項を注記しています。以下に絵表示の内容と意味を表記しますので、理解してから本文をお読みになり本機を使用してください。

警告 この表示のある項目を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示のある項目を無視して取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

禁止事項を示します。禁止行為を行いますと、直接または機械の損傷の結果、傷害を負う危険があります。禁止の内容を  の中に絵文字で示します。

要請事項を示します。要請事項が実施されない場合は、十分な安全を保つことができません。要請の内容を  の中に白抜き絵文字で示します。

注意 ●機械の設置上の注意事項

 本製品は室内専用です。次のような場所への設置は避けてください。

- ・直射日光のあたる場所
- ・極端に温度や湿度が高いまたは低い場所
- ・ぐらついた台の上や傾いた不安定な場所、または通路や足元等不意に接触する可能性がある場所
- ・ほこりや振動の多い場所
- ・調理台や加湿器のそば等油煙や湯気があたるような場所

 表示された電源電圧以外で使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。火災、感電の恐れがあります。電源電圧AC100V以外で使用しないでください。

 機械を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷付き、火災、感電の原因になることがあります。

 機械の上に重い物を置かないでください。置いた物のバランスがくずれて倒れたり、落下して傷害の原因になることがあります。

 機械に乗ったり、腰かけたりしないでください。倒れて傷害の原因になります。

警告 ●機械のご使用上の警告事項

 子供使用禁止。子供を本機に近づけないでください。

 手、衣類、髪の毛、社員証、ネックレスの巻き込みに注意してください。

機械のお手入れ

●シュレツダ内部のカッターに細断くずが巻き付き、一時的に細断能力が低下している場合は、操作ボタンの「逆転」(逆回転)と「正転」(正回転)を交互に繰り返して、細断くずを取り除いてからご使用ください。

●シュレツダ本体、ダストボックスは、柔らかい布で乾拭きしてください。

●汚れがひどい場合には、うすめた中性洗剤を含ませた布で軽く拭いて汚れを落とし、その後洗剤が残らないように水拭き及び乾拭きをしてください。

●投入口や排出口に付着した細断くずは、お手持ちの掃除機等で清掃してください。

 ベンジン、シンナー等の溶剤やクレンザー、アルコール等は使用しないでください。変色・変形の原因になります。

●細断能力が低下し、頻繁に細断くずがつまるような場合は、シュレツダ専用メンテナンスシート(NSE-MSA5)を右の図1のように細断するか、ボトル入りの専用オイル(ISO-030)を図2のように準備し、そのまま細断してカッター部をお手入れしてください。

●シートの細断終了後、操作スイッチを逆転にして約20秒間、操作スイッチを正転にして約20秒間カッターを空転させ、カッターにオイルを行き渡らせてください。

 スプレー式の潤滑剤やオイル、エアダスター等は使用しないでください。

●お手入れには弊社のシュレツダ専用メンテナンスシート(NSE-MSA5)または専用オイル(ISO-030)をご使用ください。製品は、お近くのホームセンターまたは量販店でお買い求めください。

●シュレツダ専用メンテナンスシート及び専用オイルの入手が困難な場合は、お買い上げの販売店または弊社にご相談ください。

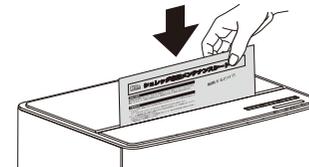


図1 シートに表記されている矢印の向きに従って、1枚投入してください。

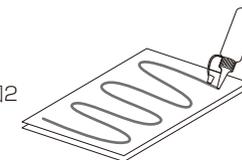
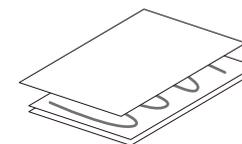


図2 ①コピー用紙を2〜3枚重ね、1番上にオイルを塗ってください。



②オイルを塗った紙の上に、もう1枚紙を重ねてください。

	誤作動による事故防止の為、お手入れの際には必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
	投入口や排出口には絶対に手や指を入れないでください。内部にカッターがあり大変危険です。
	可燃性のスプレー(潤滑剤やエアダスター等)を使用しないでください。発火・爆発の恐れがあります。

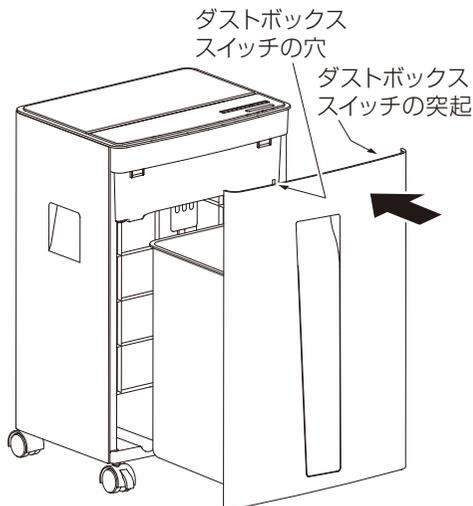
ご使用前の準備

シュレツダ本体にダストボックスをセットしてください。ダストボックスを引き出す際は片手で本体天面を押さえながら行ってください。設置する場所が決まれば本体が移動しないようにキャスターをロックしてください。

!! 安全のため本機はシュレツダ本体にダストボックスがきちんとセットされていないと作動しません。(作動中もシュレツダ本体からダストボックスを外すと自動的に止まります)

!! ダストボックススイッチの突起をダストボックススイッチの穴に押し込むように、きちんとセットしてください。

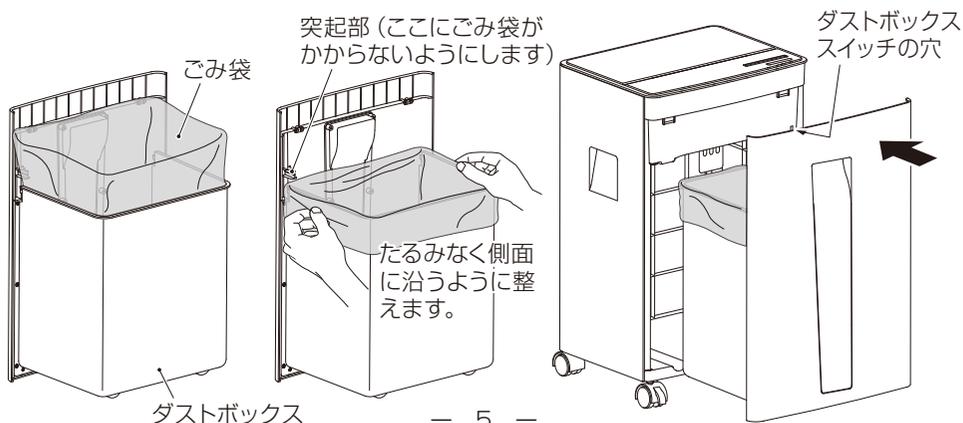
キャスターはロックレバーを下げるとロックされます。*ロックレバーは手前のキャスター2個のみです。



ごみ袋を取り付ける場合 (ごみ袋を取り付けなくても使用できます)

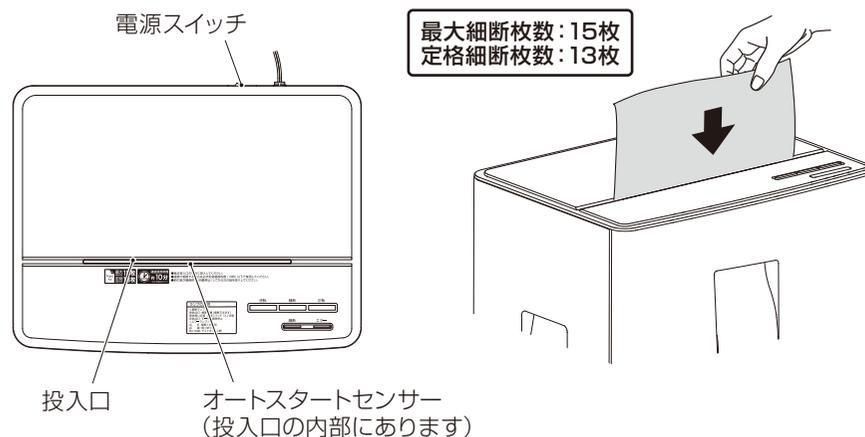
- ① ダストボックスを本体から引き出してからごみ袋を取り付けます。
!! ごみ袋の内側に空間ができるように取り付けてください。空間がないとエラーランプが点灯し、細断くず確認が誤作動する場合があります。
- ② ごみ袋の開口部をダストボックスの側面上部で折り返します。折り返した部分はダストボックスの側面に沿うように整えます。その際に下図の突起部にかからないように注意してください。
- ③ ごみ袋が本体のダストボックススイッチの穴を塞がないように注意しながらダストボックスを本体にセットします。

ごみ袋は市販の45ℓ (650×800mm程度)が使用できます。



操作方法

- ① 電源スイッチが「切」になっていることを確認してから電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを「入」にします。
- ② 細断ボタンを押すと細断ランプが青色に点灯し細断可能状態になります。
!! 細断可能状態になった際に細断部が2~3秒間自動的に作動する場合がありますが故障ではありません。
- ③ 紙を投入口の中央にまっすぐ投入してください。自動的に細断を開始し細断が終わると自動停止します。
!! 紙は投入口の中央にあるオートスタートセンサーが作動するように投入してください。センサーが反応しないとシュレツダは作動しません。
!! 自動停止する前に次の紙を投入すると、前後の紙が重なり最大細断枚数をこえ故障の原因になります。
!! 一度に投入する枚数は定格細断枚数以下の枚数をお勧めいたします。細断部の負担が減り運転音も抑えられます。
- ④ 細断終了後は細断ボタンを押して細断ランプを点滅させてから電源スイッチを「切」にします。



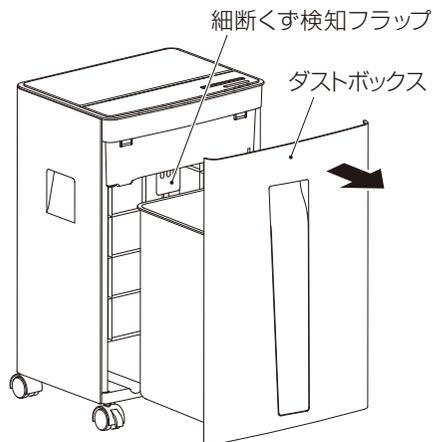
- !! 一度に細断できる最大枚数は15枚 (A4上質紙64g/m²) です。適量に分けて細断してください。*郵便はがき (厚み0.2mmまで) は1枚です。
- !! 紙はオートスタートセンサーが反応するように投入口の中央にまっすぐ投入してください。オートスタートセンサーが反応しないと細断が開始されません。また、端に寄ったり斜めに投入すると細断不良や紙づまりの原因になります。
- !! 連続で細断する場合は必ず定格細断枚数の13枚以下で使用してください。連続で細断する場合は前の細断が終わり自動停止してから次の紙を投入してください。また、投入口の中に細断くずが残っている場合は、正転ボタンを押しながら不要な紙で細断くずを押し込んでから次の紙を投入してください。
- !! 連続使用時間は10分以内でお使いください。詳細は7ページ【モーター過熱停止について】を参照してください。
- !! 細断中はダストボックスをシュレツダ本体から引き出さないでください。

細断くずを処分するとき（細断くずの確認）

ダストボックス内の細断くずが満杯になるとエラーランプが点灯します。ランプが点灯したらダストボックス内の細断くずを処分してください。

細断くずが満杯になるとダストボックスが引き出せなくなったり、細断くずがカッターに巻き込まれて故障する場合があります。

- !! 細断くずが満杯の状態ですぐに逆転しないでください。細断くずがカッターに巻き込まれる場合があります。
- !! ダストボックスはゆっくり引き出してください。勢いよく引き出すと風圧により細断くずが飛散する場合があります。また、冬期など湿度が低く空気が乾燥しているときは、静電気の影響により更に飛散しやすくなりますのでご注意ください。（静電気対策としては、ご使用前に帯電防止剤を配合したウェットティッシュなどでダストボックスの内側を拭くと軽減することがあります）
- !! ダストボックスを引き出したりゴミ袋を取り出す際は、細断くず検知フラップを引っ掛けたりしないようにご注意ください。



帯電防止剤のスプレーは使用しないでください。発火・爆発の恐れがあります。

細断くずの処分はお早めに

巻き込みなどの原因となりますので、細断くずは満杯になる前に捨ててください。細断くずはお住まいの自治体のゴミ分別方法に従ってください。
※巻き込み防止のため細断くずセンサーは早めに反応する仕様になっています。

- 細断くずを処分するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- シュレツダ本体下部の排出口にはカッターがありますので、絶対に手や指を入れないでください。

モーター保護機能について

本シュレツダの細断機構のモーターは定格時間の約10分以上連続で細断すると、モーターの過熱を防止するために自動停止します。この場合は電源スイッチを「切」にして約45分休ませた後で再びご使用ください。

補足説明
モーター保護機能は使用環境によって作動する時間は前後します。実際には時間（タイマー）ではなくモーターの温度を検知しているためです。モーター停止温度までの使用目安時間として分かりやすくするため約10分と記載しています。

- 潤滑剤やエアダスター等の可燃スプレー厳禁。引火・爆発の恐れがあります。
- のぞき込み禁止。投入口から細断くずが飛び出す恐れがあります。
- 電池投入禁止。発火・爆発の恐れがあります。
- 本機の分解や改造はおやめください。傷害や感電の恐れがあります。
- 本機に水等の液体をかけないでください。感電や故障の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。
- 電源プラグをコンセントに接続している時には、機械の掃除等は行わないでください。機械が誤作動した場合、傷害の恐れがあります。
- 細断くずを捨てる時には、安全のため必ず電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜いてから行ってください。
- 電源コードに触ると通電したりしなかったりする場合は、すぐに電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜いて弊社またはお買い上げの販売店にご相談ください。そのまま使用すると火災、感電の恐れがあります。
- 発熱していたり、煙が出ている、異臭がする等の異常状態のまま使用すると、火災、感電の恐れがあります。すぐに使用をやめて電源プラグをコンセントから抜き、弊社またはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 取扱説明書を必ずお読みください。

⚠️ 注意 ● 機械のご使用上の注意事項

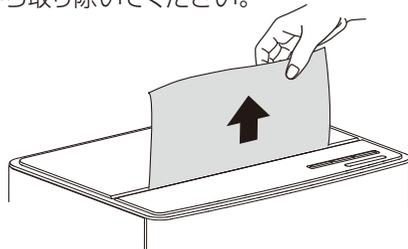
- 紙専用のシュレツダです。紙（A4上質紙64g/m²）、または郵便はがき（厚み0.2mm）以外のものは投入しないでください。故障の原因となります。※材質や表面加工などにより細断できない場合があります。
- 異常や危険を感じた場合は、すぐに電源スイッチを「切」にするか電源プラグを抜いてください。
- 細断枚数は紙（A4上質紙64g/m²）15枚以下、または郵便はがき（厚み0.2mm）1枚のみでお使いください。これ以上の投入は機械に無理がかかり故障の原因になります。
- 次のような物は投入しないでください。故障の原因になります。
・ビニール、ラミネートフィルム、レントゲンフィルム ・布、金属、プラスチック ・濡れたり湿ったりしている紙、クリップや安全ピン、ステープラの10号、11号針以外の針がついている紙 ・タック紙、粘着シールや粘着テープを貼っている紙 ・新聞紙、感熱紙、段ボール ・写真、写真付き年賀状 ・和紙や半紙 ・上質紙以外（コートされたものや和紙等）のはがき

紙が詰まったとき

投入した紙が多すぎたり斜めに投入すると紙が詰まった状態になり、エラーランプが点滅しオートリバース機能が作動します。オートリバース機能が作動すると自動的に逆転に切り替わりますので、投入口の細断物を取り除いてください。オートリバース機能が作動しない場合は、逆転ボタンを押しカッターを逆転させながら取り除いてください。

!! 軽く引っ張っても取り除けない場合は、無理に引っ張らず逆転と正転操作を繰り返して細断を行い、紙を最後まで細断してください。無理に引っ張るとモーターの故障やギアの破損の原因になります。

!! 逆転または正転での連続使用は行わないでください。モーターの故障の原因になります。



投入口や排出口には絶対に手や指を入れないでください。内部にカッターがあり大変危険です。



可燃性のスプレー（潤滑油・エアダスター）を使用しないでください。発火・爆発の恐れがあります。

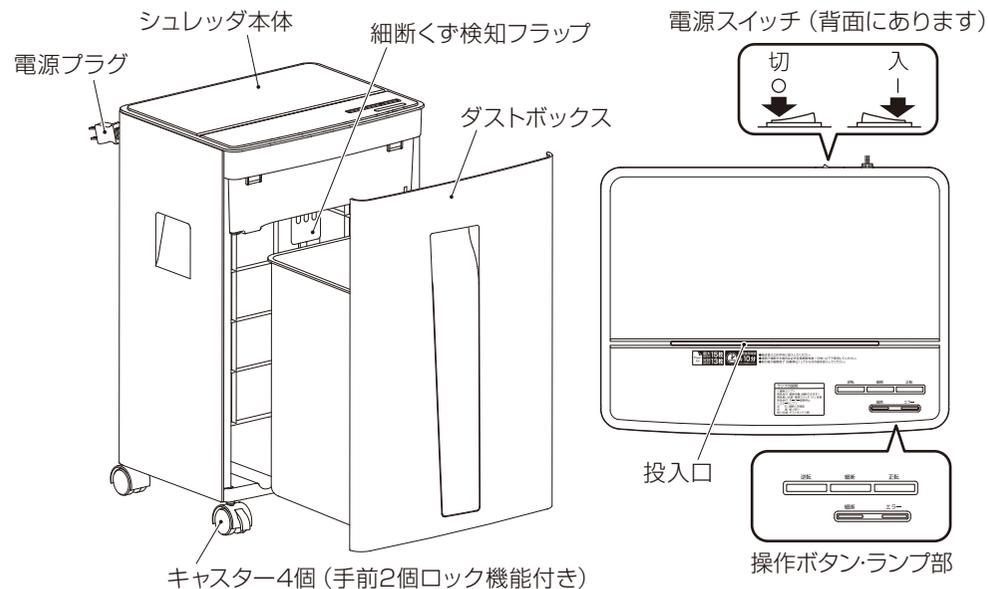
トラブル時のチェックポイント

トラブルが発生した場合、以下のチェックを行ってください。

シュレツダが動かない、細断途中で止まった、細断しない

原因 (チェックポイント)	処 置
●電源プラグがコンセントに差し込まれていませんか。	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。
●電源スイッチが「入」、細断ランプが「青色点灯」になっていますか。	●電源スイッチを「入」、細断ボタンを押して細断ランプを「青色点灯」にしてください。
●紙づまりが起こっていませんか。	●9ページ【紙が詰まったとき】を参照。
●紙を多く入れすぎていませんか。	●一度に細断できる紙(A4上質紙64g/m ²)は15枚以下、または郵便はがき(厚み0.2mm)1枚のみです。適量に分けて細断してください。
●10分以上連続で細断したり、紙が詰まったまま放置していませんか。	●電源スイッチを「切」にして約45分休ませてからご使用ください。
●投入する紙が投入口のオートスタートセンサーを押していますか。	●紙がオートスタートセンサーを押すように投入口の中央に投入してください。
●ダストボックスが満杯になっていませんか。	●7ページ【細断くずを処分するとき】を参照。

各部の名称とはたらき



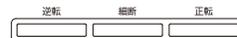
入 切

電源スイッチの説明

「入」：|側を押すと電源が入ります。細断ランプが青色に点滅します。
「切」：○側を押すと電源が切れます。細断ランプが消灯します。

操作ボタンの説明

「逆転」：ボタンを押しているあいだカッターが逆転します。
「細断」：ボタンを押すごとに細断ランプを点灯または点滅状態に切り替えます。細断ランプが点灯状態で紙を投入すると自動で細断を開始します。
「正転」：ボタンを押しているあいだカッターが正転します。通常は細断には使用しないでください。
※「正転」「逆転」は紙づまりの場合などで使用します。ボタンを押してから作動するまで少し時差が生じます。



ランプの説明

「細断ランプ青色点灯」：細断待機中です。細断はこの状態で使用します。
「細断ランプ青色長い点滅」：電源スイッチが「入」の状態です。細断する場合は「細断」ボタンを押して細断ランプを点灯状態にしてからご使用ください。
「細断ランプ赤色長い点灯」：モーター過熱停止中です。
「エラーランプ点灯」：細断くずが満杯に近づいている状態です。
「エラーランプ点滅」：紙づまりでオートリバースが作動した状態です。
「エラーランプ長い点滅」：ダストボックスが開いています。



細断くず検知フラップの説明

ダストボックス内の細断くずが満杯に近づいたときに検知する部品です。取り外したり引っ張ったりしないでください。また、このフラップを固定しないでください。自由に動く状態でないと検知機能が正常に動きません。



本体が水平に設置されていないと誤作動することがありますので、設置場所や設置方法にはご注意ください。